

女性デーに、音楽教育に取り組む女性たちを紹介するコンテンツ開設

ヤマハ株式会社（以下、当社）は、SDGsの達成に事業を通じて貢献していくという考え方のもと、UN Women（国連女性機関）が主導する「Unstereotype Alliance（アンステレオタイプアライアンス）^{*}」の趣旨に賛同し、2020年12月から日本支部に加盟しております。

その活動の一環として、3月8日の国際女性デー（International Women's Day）に、世界中で音楽教育活動に取り組む女性たちの声を紹介するインタビュー企画「Women Who Make Waves 2023」を当社ウェブサイト内に開設しました。これは、今年国際女性デーのテーマ「ジェンダー平等のためのイノベーションとテクノロジー」および第67回国連女性の地位委員会（CSW-67）の優先テーマ「ジェンダー平等とすべての女性・少女のエンパワメントを達成するためのイノベーションと技術的变化、デジタル時代の教育」に沿ったものです。女性教育者・アーティストたちの活躍や挑戦、その裏にあるさまざまな課題のほか、次の世代に向けたメッセージを紹介します。



「Women Who Make Waves」

https://www.yamaha.com/ja/csr/diversity_equity_inclusion/stories/brand_iwd2023/

当社グループがグローバルに展開するこのインタビュー記事では、約20の国や地域から34人の女性教育者・アーティストが登場し、それぞれの音楽や教育に対する思いや多様性に関する考え、次世代を担う女性や少女たちに向けたメッセージを伝えています。そのうちの一人であるサウジアラビア出身・ドイツ在住のピアニスト、教育者、そして医師としても活躍するNadia Dandachi（ナディア・ダンドシ）氏は、ソーシャルメディアを活用した新しい形の音楽教育・普及活動にも取り組んでいます。

このような女性教育者やアーティストの多様な活動を後押しし、その活躍の場を増やしていくことで、インクルーシブな音楽業界と豊かで持続可能な音楽文化の発展に貢献していきます。また、さまざまな背景を持つ女性たちが声を上げる機会を創出し、多様性の尊重に向けたメッセージを発信していくことで、音楽業界における

ジェンダーやアイデンティティにまつわるステレオタイプをなくすことを目指します。

当社グループは、今後もアンステレオタイプアライアンスとともに、音楽を通じてすべての女性と少女が何ものにもとらわれず、個性、感性、創造性を発揮し、Make Waves できるようエンパワーメントし続けます。

※Unstereotype Alliance（アンステレオタイプアライアンス）：UN Women（国連女性機関）が主導する、メディアと広告によってジェンダー平等を推進し有害なステレオタイプ（固定観念）を撤廃するための世界的な取り組み。アンステレオタイプアライアンス日本支部は、2020年5月に設立。企業の広告活動がポジティブな変革を起こす力となり、社会から有害なステレオタイプを撤廃することを目的とし、持続可能な開発目標（SDGs）、なかでもジェンダー平等と女性・女兒のエンパワーメント（目標5）の達成を目指します。

（参考）UN Women 日本事務所ウェブサイト アンステレオタイプアライアンス

<https://japan.unwomen.org/ja/unstereotype-alliance>

■報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 TEL. 053-460-2210
